

みんなおいでよ！船橋漁港の朝市

【支援金確定額：80,020円 支援率：50%】

記入日：平成27年3月27日

■どのような活動をしている団体ですか？

「船橋漁港で水揚げされた水産物はどこへ行ったら買えるの？」という声にお応えすべく、船橋漁港（湊町3丁目）にて毎月第3土曜日午前中に朝市を開催しております。

船橋漁港水揚げの水産物（鮮魚、貝類、海苔）、船橋産の農作物を生産者の方が直売、それらを使った佃煮などの加工品、石窯でその場で焼くピッツァなどの販売を行っています。

船橋漁港の朝市は2010年8月に第1回を開催し毎月1度の開催を継続しております。



【船橋漁港の朝市の様子】

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

「お魚さばき方教室」の講師謝金、「船橋漁港の朝市瓦版」と銘打ったニュースレターの印刷費に充てました。

ニュースレターを毎回発行することで、船橋漁港の朝市をさらにアピールできるツールができました。ニュースレターやWebページなど、デジタル・アナログを併用した広報ツールを活用することで、今後も継続してアピールしていきます。



【漁港の朝市でも野菜が手に入ります！】

■事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

毎回の朝市には300～400名のお客様がお見えになっております。またお客様に鮮魚を購入いただいてさばき方を知っていただく「お魚のさばき方教室」も毎回ご好評をいただいております。

本事業による成果の1つ目は、毎回たくさんのお客様に船橋産品に触れていただける機会ができています。2つ目は、船橋市主催の「ふなばし朝市」に漁港の朝市メンバーが出店させていただけるようになったことで、場所は違えども船橋産品のアピールができるようになったことです。

これらの成果は朝市を数回開催しただけでは得られないものです。我々は継続できるペースで朝市を開催・運営することを強みに持っておりますので、今後もこの強みを活かしていきます。



【お魚さばき方教室、好評です！】

■今後の活動の抱負について

今後も「毎月第3土曜日に」、「船橋漁港で」、「船橋産のものが手に入る」朝市を継続開催します。市民の方に地元産品をアピールするためには朝市を継続することが必要です。ニュースレターやWeb媒体を活用できるPRの方法を模索することで集客につなげます。集客ができれば、市民の方にさらに船橋漁港をアピールすることができます。

「船橋漁港から船橋全体へ」。船橋漁港から船橋の1次産業をアピールすることで船橋全体の地域振興の活性を目指します。

■問い合わせ先：代表 内海 金太郎（うちうみ きんたろう）

TEL：080-6594-2539

E-mail：kintaro@kane8suisan.com